

令和5年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	池田町の花とハーブの里づくり実践事業		
事業主体 (連絡先)	グラウカ 会長 米倉純子 北安曇郡池田町会染 3048-3		
事業区分	(1) 地域協働の推進		
事業タイプ	ソフト・ハード		
総事業費	1,048,548	円 (うち支援金: 727,000	円)

事業内容

有機の培養土で栽培した苗を活用し、各種イベントを実施。池田町「花とハーブの里」づくりを展開した。

- ・グラウカのガーデンでのマルシェ開催
白馬オーガニックマーケット参加
- ・沿道の花壇の植栽実施。
- ・シェフと花とハーブの食材意見交換。
- ・会員研修としてガイド付きのガーデン視察。
- ・小・中学生のハウス見学、ハーブ紹介、利用法を伝える
- ・町が主催するイベントでハーブ紹介を協力
- ・ハーブの利用講習会



【マルシェの様子】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①各種イベントを通じて花やハーブの魅力、育て方を町内外の人々に伝え、育てた苗を販売し個人々の庭へとつながった。
- ②グラウカで対応した小中学生がいきいきとハーブの作品を授業参観や発表会で伝え、身近で興味あるものとしている様子を実感した。
- ③公共施設周りでの植栽の実施などガーデニングを促進し、町の景観作りに寄与できた。

【目標・ねらい】

- ① 育苗した花とハーブを紹介し植栽に繋げる
- ② 住民にハーブの魅力を伝えていく
- ③ 景観づくりの成果を残す

※自己評価 【 A 】

【理由】

・研修等で学んだ植栽を参考にして苗づくりができ、啓発活動の一環としてのイベントの受け入れ態勢も整い、多くの人への働きかけが行えた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ・支援金を活用して活動に必要な機器の確保が整ったので、今後魅力ある花やハーブの苗販売につなげていく。
- ・各種イベントで来場者の増加に努め、ハーブの育て方、効能などを伝えて花とハーブを通した人とのつながりを広げていく
- ・花とハーブの魅力が伝えられるイベントや植栽への協力を引き続き行っていきたい

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある